

学校運営協議会 議事録

校名	府立鶴見商業高等学校
校長名	谷口 達之輔

開催日時	令和8年7月1日(水)16:00～17:00
開催場所	府立鶴見商業高等学校
出席者(委員)	金正 敦也、古波藏 崇、小山 乃里子、瀬村 明彦、中村 薫、久木 勝三
出席者(学校)	谷口 達之輔(校長)、松岡 健貴(教頭)、兵部 喜久雄(首席)、岩森 健太(教務主任)
傍聴者	なし
協議資料	令和8年度学校経営計画、令和9年度使用教科書見本
備考	

議題等(次第順)	
○令和8年度学校経営計画及び学校評価について ○令和9年度使用教科書について ○その他	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
○瀬村明彦委員の会長就任について、賛成多数により議決された。 ○中村薫委員の副会長就任について、賛成多数により議決された。 ○令和8年度学校経営計画及び学校評価について ・校長より、学校の現状報告及び学校経営計画について説明を行った。 ・部活動に伴う移動について、本校ではバスは使用せず、公共交通機関を利用している。 ・部活動の合同チームについて、本校ではソフトボール部が他校との合同チームで活動しており、地域や近隣中学校においてもソフトボール活動が盛んである。 ・商品開発プログラムについて、本年度のテーマは今後決定し、今月末から全10回程度実施する予定である。 ・今後の経営ビジョンについては、生徒の満足度向上を目標とし、成功体験の創出や自己肯定感の向上を重視しながら、スモールサイクルによる改善を進める方針である。 ・中学生に商業教育への興味・関心を持ってもらうため、出前授業等の取組をより積極的に進めていくことが望ましいとの意見があった。 ・地域課題への対応については、本校の取組が評価されており、引き続き地域との連携を重視していくことを確認した。 ・学校経営計画について承認を得た。 ○令和9年度使用教科書について ・教科書選定に当たっては、生徒が理解しやすいよう、イラストや図解が豊富な教科書を中心に選定している。 ・令和9年度使用教科書について承認を得た。 ○その他 ・「鶴商プライド」は、努力する鶴商生としての誇りを持ち、主体的な行動につなげることをめざすものであり、その意味を生徒自身が考えることにも意義があるとの説明があった。また、「鶴商プライド」とスクールポリシーに示す「めざす生徒像」との関連付けを深めていく必要があるとの意見があった。	

次回の会議日程	
日時	令和8年 12月1、2日あたりの16:00～
会場	大阪府立鶴見商業高等学校 2階 会議室